

# 三重通信

発行 新日本スポーツ連盟三重県連盟  
〒514-0016 津市乙部3-23  
TEL 059-224-0324  
発行責任者 脇海道 博

原爆禁止条約発効記念に続き

## 第38回反核平和マラソン&ウォーキングずぶ濡れ開催、無事終了！！

三重県連盟 理事長 相馬常吉

7月3日（日）、第38回反核平和マラソン&ウォーキングをマラソン2コースとウォーキング1コースで昨年に続き開催しました。マラソンは、白子コース15.6km12名・白子駅東口スタート、松阪コース17.5km2名・松阪駅東口（近鉄側）スタート、ウォーキングは、近鉄豊津上野駅スタートの9.3km16名で、ゴールの津市・お城西公園を目指して、それぞれ9時半出発、スタート前から雨も降る中、お昼ごろには、猛烈な雨で迎えられて皆さんずぶ濡れで無事到着。コース途中で休憩も入れながら給水と果物も食べて再出発、どのコースも歩道をゆっくりと走ること・歩くこともしながら、白子コースには自転車参加者もいました。

ゴール到着後には、おにぎりとお茶を受け取りお腹を満たしてもらいました。

閉会の前に、三重県原水協の西尾比呂也理事長様に白子コースを走った感想と現在の平和運動の必要性、核の無い世界を目指す大切さの挨拶もいただき、また、公共図書館でPR用ポスターを見て初参加者の感想も話してもらい無事終了。またまた大雨の中の帰宅になりました。

現在もコロナ禍ではありましたが、昨年の原爆禁止条約発効記念に続き、「少人数になっても雨が降ってもやろう」と実行委員会を数回重ねての開催でした。平和運動を更に広めたい。



## 第50回三重県連盟定期総会 開催

2022年6月19日（日）、津市橋南市民センターで開催されました。全国スポーツ連盟からのメッセージを頂き、コロナ禍の中で代議員・役員総数37名中委任状（6名）を含めて36名の出席で総会は成立し、2021年度の活動のまとめ、会計報告、2022年度の活動方針、予算案が議論されて可決されました。

第50期の新役員が承認され、各種目から選出された理事が紹介されました。

## 【2022年度 役員】

理事長（再）	相馬 常吉	理 事（再）	濱口 安光
副理事長（再）	高山 進	理 事（再）	野島 夢子
事務局長（再）	脇海道 博	理 事（新）	岡平くみ子
事務局次長		理 事（再）	荒木 秀夫
会 計（再）	上野 始子	理 事（新）	村田 耕作
会計監査（再）	清水まりえ	理 事（再）	荻子 英二
会計監査（新）	田中 史子	理 事（再）	竹中みつ子
理 事（再）	木村 順子	理 事（再）	田辺 秀樹

## 久し振りの京都散策

6月26日（日）

適当に暑い日に暑い京都へ。と言っても東山の山裾あたりなので、それほど気にもならず。

JR津駅から、JR、京都地下鉄、京阪、叡山電車と6回乗り継いで修学駅に10:30頃到着。先ずは赤山禅院へ、ここは比叡山延暦寺の塔頭で商売繁盛の神様「赤山大明神」を祀っています。御所の方から見て鬼門、方除け、厄除けの祈禱所として信向された所です。

11:00を回っており、この先食堂もないので、修学院離宮総門近くの食堂（下見の時に利用）で昼食です。24人の客に対して御亭主一人で作るのだから大変です。全員が食べ終わったのは1時間以上たっていました。

修学院離宮総門前まで行き、見学予約の方法を知ってから鷲森神社へ、ここは修学院一帯の産土神で、5月5日に行われる「さんやれ祭」で有名です。

のどかな山里の風景を眺めながら歩くと、曼殊院門跡に着きます。最澄が比叡山に建てた一坊をはじめとする天台宗の門跡寺院です。枯山水の庭園が有名です。



圓光寺の庭園で

曼殊院門跡から少し下り、左に住宅街を歩いていくと左手に圓光寺です。門のあたりからしだれ桜の大木がいくつかあり、花の時期は見事だろうことが想像できます。座敷から眺める庭園は紅葉の名所で洛北地区最古といわれる池があります。秋は拝観予約が必要だそうです。

我が国初のカタカナ活字「伏見版」を一般公開しています。庭園の奥に座禅堂があります。

徒歩3～4分のところに八大神社があります。宮本武蔵が吉岡一門との決闘当日の朝、この社で「我れ神仏を喜んで神仏を恃まず」と悟り開いた逸話で有名です。決闘当時の松の古木が保存されています。

八大神社のすぐ下に詩仙堂があります。詩人の石川丈山が90歳まで隠棲した山荘で、現在は曹洞宗の寺院です。庭のさつきが有名です。

詩仙堂から一乗寺駅に向かって行く途中に一乗寺下り松があります。宮本武蔵が吉岡一門と決闘をした地で、武蔵が勝利したと伝わっています。現在の松は四代目で、「宮本・吉岡決闘の地」と刻まれた石碑が立っています。

14:30, 一乗寺駅に到着。 6~7キロののんびりウォーキングでした。

(三重ウォーキングクラブ 井岡 智子)

### ウォーキング 8月の予定

8月 8日(月) 馬野溪谷	15日(月) 美杉・平倉	あまご料理
21日(日) 熊野古道・二木島~大泊	29日(月) 奈良・若草山	
問合せ・申込先	井岡	TEL 059/231/7524

## 山好会「第1回ハイキングスクール」

### 山の仲間の絆を深めた「霧ヶ峰・美ヶ原学習登山」

「第1回山好会ハイキングスクール」の締めくくりとなる1泊2日の学習登山「霧ヶ峰・美ヶ原」が7月16~17日、23名の参加で実施されました。

初日の霧ヶ峰はその名通りの霧の中。三連休初日とあってピーナスラインには観光客、登山者の車の列が続きました。予定より1時間遅れの午後2時、霧に包まれた車山肩からニッコウキスゲの草原を車山へと向かいます。山頂までもう一步のところまで霧が雨に変わり…。山頂の気象レーダーがかすむほどの本降りに→そして土砂降り。晴天ならハヶ岳連峰、蓼科山が目の前に見える展望台も、この日は眼下の白樺湖さえ見えません。登山道は次第に川のように水が流れ出し既に花を見ている余裕もなく足早に下山口の車山肩へ登り返します。

そんな荒天の中、一時コースを逸脱するハブニングもあり、学びの多い1日目となりました。びしょ濡れで到着した宿では、宿のご主人やスタッフの皆さんが、雨具を干す場所、ハンガー、乾燥室、靴の中に入れる新聞紙など用意万端、テキパキと対応してくださり、感謝でした。暖かい温泉と、心のこもった盛りだくさんの手料理で元気を取り戻し、食後の「交流会」ではスタッフ、参加者の垣根を越えて話が盛り上がりました。夜、再び激しい雨音。天気回復が予想より遅れているようです。



2日目の朝、バスは一段と深い霧の中を美ヶ原へ。今日は美ヶ原道の駅駐車場から高原美術館のモニュメントを見ながら牛伏山経由で牧場の中を山本小屋→美しの塔→塩くれ場→パノラマ展望コース→王ヶ頭へのコースです。霧の中を牛の姿が見え隠れする中を進むと「美しの塔」に。ここからは目的の王ヶ頭が見通せる位置ですが依然として霧の中、記念撮影を済ませて「塩くれ場」から北アルプスの山々が一望できる「パノラマ展望コース」へ。景色は見えませんがこのコース、足元にはたくさんの種類の高山植物がみられます。花の名前を確かめながら花の好きな女性軍は写真タイムの連続です。烏帽子岩に近づいたころ、霧がサーッと晴れ王ヶ頭から王ヶ鼻への稜線が見渡せました。歓声が上がリ再び写真タイムに。その後は次第に見透しが効くようになり昼食を終え王ヶ頭を後にするころには高原の全貌が見渡せるまでに天気が回復してきました。苦勞して2日間歩き続けてきた仲間の笑顔!「終わりよければすべて良し」。帰路、バスの車内ではスクール最後となる山行を回想しながら別れを惜しみました。美しい景色以上のものが得られた2日間であったと思います。

(ハイキングスクールスタッフ 竹野)

## 全国大会予選チームは、負けられないぞうプレッシャーにも！！

三重卓球協議会 理事長 相馬常吉

ホームページ検索「新日本スポーツ連盟三重卓球協議会」

6月25日(土)、東海オープン三重県年代別(1D2S)団体戦兼第58回全国卓球選手権大会(年代別団体戦の部)三重県予選会を四日市市楠緑地体育館で18台を設置して、38チーム(男子26、女子12)118名の参加者で、三重県代表30代男子・60代男子の2チームを決定。ダブルス一つ、シングルス2つの試合形式の為「ダブルスを取れるかが勝負の分かれ目だ」と意気込みで盛りまりました。全国大会楽しみですね。



7月9日(土)、第18回三重県加盟員限定団体戦を津市・芸濃文化センター・アリーナで12台を設置して、15組60名をA・B・Cの3グループに分けて開催しました。今回初めて、県外居住者の三重県加盟登録者の参加も募り、新たな賑わいが繰り広げられました。限定大会に初参加選手の頑張りでも上位に勝ち上がったチームが印象的でした。

